令和８年度第２回埼玉県国民健康保険運営協議会　議事概要

・　日　　時　令和８年７月２８日（火）午後１時～午後２時３０分
・　場　　所　さいたま商工会議所会館　２階第１ホール
・　出席委員　１２名

【被保険者代表委員】
長島委員、東海林委員、谷口委員
【保険医又は保険薬剤師代表委員】
廣澤委員、出浦委員、宮野委員
【公益代表委員】
松井委員、城下委員、伊藤委員
【被用者保険等保険者代表委員】
増尾委員、榎原委員、坂口委員

１　議事（１）埼玉県国民健康保険運営方針(第３期)の目標達成に向けた取組状況について
＜事務局＞
・　資料１－１、１－２により、埼玉県国民健康保険運営方針(第３期)の目標達成に向けた取組状況について説明。

【主な質疑・意見】
・ 令和７年度の決算を踏まえた市町村の赤字の状況については、次回の運営協議会で報告があるのか。
・ 法定外繰入れ解消の目標年度としては、運営方針に記載のとおり、令和８年度ということでよいか。
・ 赤字を解消した８市町村を教えてほしい。
・ 一般会計からの繰入れができなくなると、その財源はどのように穴埋めするのか。
・ 特定保健指導の実施率が伸びていないが、今後、伸ばしていくための方策としてどのようなことを考えているのか。

２　議事（２）令和８年度保険者努力支援制度の結果等について
＜事務局＞
・　資料２により、令和８年度保険者努力支援制度の結果等について説明。

【主な質疑・意見】

・ 取組評価分の指標は毎年変わると思うが、令和８年度に追加や変更となったものはあるのか。
・ 保険者努力支援制度が医療費適正化に一定の効果があるかどうかということは、いずれかの指標で評価することができるのか。

３　議事（３）埼玉県国民健康保険運営方針（第３期）の中間見直し原案について

＜事務局＞

・　資料３－１、３－２、３－３及び参考資料１～４により、埼玉県国民健康保険運営方針（第３期）の中間見直し原案について説明。

【主な質疑・意見】

・ 参考資料３については、秩父地域における国保被保険者の医療機関の受診回数が多いというデータが示されているが、高齢化が進展している地域であることや隣接地域への受診が多いといった情報も補足して説明すべきではないか。
・ 国保の税負担が上昇している現状について分析し、運営方針の中間見直しで議論すべきである。これだけ引き上がっている国保税は適切な金額と言えるのか。
・ 今回の中間見直しで、準統一・完全統一は撤回してほしい。
・ 今後も被保険者が減り、医療費が上がっていくことで、税の負担としては上がり続けるのではないかという不安がある。
・ 国保自体が国に財政支援求めるだけでは済まないような状況に来ていると思うので、他の保険制度と一緒になるような方向性も含めて検討してもらいたい。